

# 無効になり、ISE 配備の同期化ノードから回復

## 目次

[無効になるまたは同期化から複製:](#)

## 無効になるまたは同期化から複製:

複製ステータスは配備の PAN と他のノード間の同期化の通信の健全性を示します。プライマリ Admin ノードは複製 メッセージの形で配置の他のすべてのノードに設定変更およびアップデートを同期します。接続がコミュニケーション問題に関しては、ノードが同期化の出かけるか、または到達不能なら、もはや受信しないし、Admin ノードからのアップデートを消費しなかったりし、回復される必要性を。

Administration > 配備ノードの複製の現在のステータスをおよび同期していれば、何メッセージの下ノードステータスの隣のターゲットに浮かぶことは同期されるためにである保留中表示します。複製が失敗する場合、ノードが到達可能しかし同期化からそれでもである場合手動同期化を行う必要があるようにメッセージが示すことを表示されます。

### Deployment Status

Registered : Feb 18 2019 11:49:55 AM EST

Replication Stopped

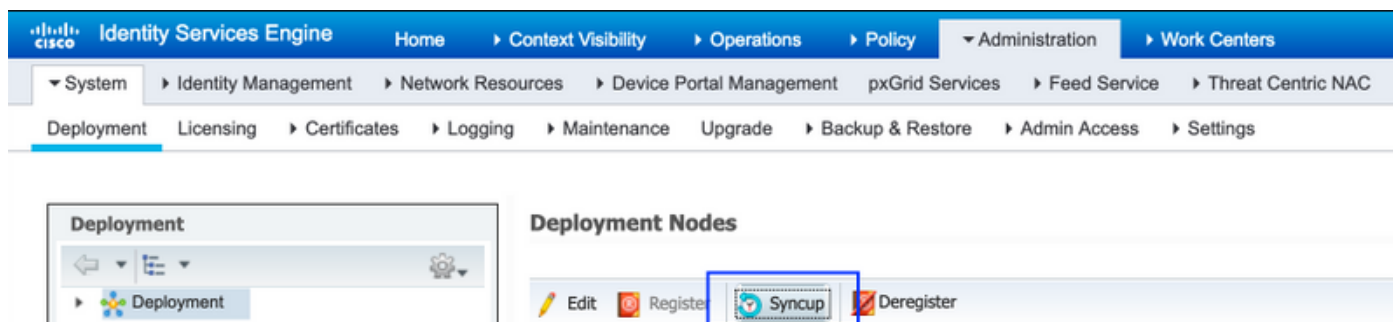
Sync Status: since :Feb 22 2019 04:06:05 AM EST.

Please do a manual sync.

しかしノードが到達可能ではない場合、を離れてまたは接続上の問題の場合には動力を与えるかもしれない例で別のステータスを示します。最終的に、奪取する操作は同じで、到達可能性を確認し、手動再同期を行います。

手動同期化を行うため:

Administration > 配備にナビゲートし、その隣にチェックボックスの手動同期を必要としてあるノードを選択して下さい:



The screenshot shows the Cisco Identity Services Engine (ISE) Administration console. The top navigation bar includes 'Home', 'Context Visibility', 'Operations', 'Policy', 'Administration', and 'Work Centers'. The 'Administration' menu is expanded, showing 'System', 'Identity Management', 'Network Resources', 'Device Portal Management', 'pxGrid Services', 'Feed Service', and 'Threat Centric NAC'. Below this, there are sub-menus for 'Deployment', 'Licensing', 'Certificates', 'Logging', 'Maintenance', 'Upgrade', 'Backup & Restore', 'Admin Access', and 'Settings'. The main content area is titled 'Deployment Nodes' and contains a toolbar with buttons for 'Edit', 'Register', 'Syncup', and 'Deregister'. The 'Syncup' button is highlighted with a blue box.

手動同期化を行うことはターゲットノードないプライマリ Admin ノードのリロードを含みます。

ノードが同期化から長い間あった、手動同期化によって回復することは可能性のあるではないか

もしれない状況があるかもしれません。これらの条件では、回復する最も速い方法は CLI によって行います [アプリケーションリセット構成を配備からのノードの登録を取り消すこと](#)です。構成がリセットされたら、配備に戻って [ノードを登録](#)できます。